

水戸地本

第2回総対話を開催しました

水戸地本は10月5～6日に土浦支部、7日に水戸地本、8～9日に水戸支部、12～13日に原ノ町支部の各事務所において第2回総対話を開催しました。

系統を越えて、職場の仲間と対話！

総対話ではジョブローテーション、駅委託や体制見直し、コロナ禍における職場の現状を中心とした業務課題を議論、各企業の動向や年末手当交渉に向けた意志一致を行いました。

組合員からは職場での不安やローン返済の状況などの本音が出され、駅、運転、バスなどの系統を超えて、職場の仲間と対話することができました。

また、JR総連総合共済やドライバーズ共済会の相談も受け、参加した組合員の不安を解消することができました。

JR東労組中央本部佐藤委員長も参加！

さらに原ノ町支部での総対話にはJR東労組中央本部佐藤委員長も参加し、参加した組合員と対話。年末手当交渉に向けて総対話で出された意見を本部要求へ反映していく決意が述べられました。

JR東労組水戸地本は、今後も職場の第一線で働く組合員の皆さんの意見を把握する努力を続けます。そして、職場の組合員の意見を基礎に、組合員の生活を守り、不安解消と要求実現に向けて取り組みを進めます。